

## DSO参加機関イベントのご案内

### ■ 筑波大学 ■

## 中高生理工系進学応援シンポジウム



<b>日時</b>	平成30年 8月20日(月)
<b>場所</b>	筑波大学 筑波キャンパス大学会館ホール TEL: 029-853-8503 Email: <a href="mailto:rikejo@un.tsukuba.ac.jp">rikejo@un.tsukuba.ac.jp</a>
<b>対象</b>	中高生、保護者、中学・高校の教員、DSO機関 (当日参加可能)
<b>主催</b>	主催: 茨城県、筑波大学 後援: つくば女性研究者支援協議会 URL: <a href="https://diversity.tsukuba.ac.jp/?page_id=16891">https://diversity.tsukuba.ac.jp/?page_id=16891</a>

茨城県 筑波大学  
平成30年度女子中高生の理系進路支援プログラム

### 中高生理工系進学応援シンポジウムと リケジョサイエンス合宿に参加しませんか

女子中高生が多様な理系分野の魅力を知り、体験できるプログラムとして「中高生理工系進学応援シンポジウム」と「リケジョサイエンス合宿」を開催します。  
初日のシンポジウムは男女問わず合宿に参加しない方も含めて広く参加者を募ります。理系に興味がある方、進路を決めかねている方、ご参加お待ちしております。

**日時** 平成30年 8月20日(月) 12:00~22日(水) 12:00  
**場所** 筑波大学 メイン会場: 大学会館ホール他

女子・男子・保護者/当日参加可  
女子のみ/事前登録制

**中高生理工系進学応援シンポジウム** 参加無料  
申込人数 200名

- ◆基礎講演 山口 香 (筑波大学教授)
- ◆ロールモデル紹介 世界で活躍する女性研究者(ロールモデル)の経歴を取り組んでいる研究を紹介しします。
- ◆企業や研究機関、大学による展示ブース 企業や研究機関、大学の研究開発や研究職のキャリアに関する展示ブースです。誰でも自由に参加し、交流することができます。
- ◆中高生による研究発表ブース 中高生の日頃の研究成果を展示するブースです。大学や企業、研究機関の研究者や大学生からさまざまなコメントをもらったり、交流することができます。

ラウンドテーブルカフェ グループに分かれ、女性研究者を囲んで自由に交流できます。

**リケジョサイエンス合宿** 参加人数 100名  
定員超過の場合は抽選で決定

8/20 8/21 8/22

- ◆サイエンス実験体験 筑波大学の理系分野の研究室における科学実験を体験します。
- ◆宿泊交流 女子大学生スタッフ主催によるゲームや、グループワークで交流します。
- ◆グループワーク発表と学生交流会 グループワークの発表会と学生スタッフとの交流会を行います。

参加費 筑波山ホテル両棟  
16,000円  
◆昼食費、朝夕食費  
◆参加証明書、デラックス・朝食は別途申し込み  
◆筑波大学までの交通費は自己負担となります  
◆両棟各20名程度も参加できます

申込締め切り: 平成30年7月18日(水)  
主催 茨城県、筑波大学  
後援 つくば女性研究者支援協議会

詳細は裏面へ!

### 【概要】

シンポジウムは男女問わず合宿に参加しない方も含めて広く参加者を募ります。新しい企画として、つくば近郊を中心としたさまざまな企業や研究機関を知ることができるブース展示などを準備しています。



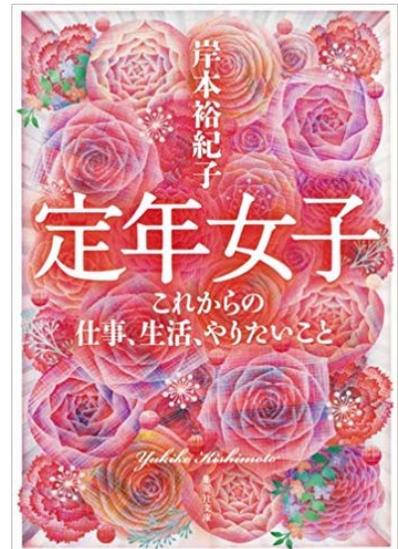
## DSO事務局より

7月27日、NIMSにおいて、5年以内に定年を迎える職員向けに「セカンドキャリアセミナー」が開催されました。その場で、DSO会長でもある長野理事より“定年という節目とその後の人生に向けていかに生きるべきか”という話がなされました。

NIMSの会議室は、神妙な顔をした男性研究者でいっぱいでしたが、定年というのは男性のためだけにあるわけではなく、当たり前ですが、女性も定年を迎えます。雇用機関均等法に守られることなく働き続けた女性たちは、男性以上に仕事への思い入れを持っていることが、この本「定年女子」（岸本裕紀子著）を読むとわかります。定年後の「健康」「お金」及び「人間関係」の重要性を語る部分は男性向けの指南本と一緒にですが、「おしゃれもメイクも友情も仕事に直結」という章は女性目線ならではのものです。身だしなみも仕事のうち、という無意識の意識が、自分を律するためにどれほど大切なものかを改めて認識しました。

また、私たちの人生の中で、定年前の10年（50代）というのは、驚くほど多くのものを奪われる10年であるように思います。子供の巣立、親との別れ、そして体力や気力の消失。それらと向き合いながら、さらに定年後の自分の生き方を考える。もはや「リセット」などというきれいごとでは済まされない大仕事に立ちむかうような気がしています。

とはいうものの、家事と仕事を両立してきたいわゆる往年のキャリアウーマンは、男性よりは柔軟性があり、意外とその居場所を見つけるのも上手かもしれません。本書は、多様なライフスタイルを育んできた平成という時代を働き抜いた諸先輩方が、我々に送るアドバイスに満ちています。「女性活躍推進」に続く「大量定年女子時代」を迎えるための準備の書として読んでおいても損のない一冊だと思えます。（岩澤）



## ダイバーシティサポートオフィスのご案内

ダイバーシティ・サポート・オフィス（DSO）は、研究教育18機関をメンバーとして、平成19年より男女共同参画を連携して推進しています。参加機関相互のイベント等の機会提供、情報交換を行っています。当初は、科学技術振興調整費の支援を受けてスタートしましたが、現在はイコールパートナーシップでメンバーが対等に運営する、より開かれたDSOとして活動しています。

\*DSOメンバー：産業技術総合研究所、森林総合研究所、物質・材料研究機構、農業・食品産業技術総合研究機構、千葉大学、筑波大学、神戸大学、土木研究所、国立環境研究所、国際農林水産業研究センター、防災科学技術研究所、高エネルギー加速器研究機構、理化学研究所、宮崎大学、上智学院、岡山大学、宇宙航空研究開発機構、大阪大学、量子科学技術研究開発機構（加入順）

「DSO News Letter」は各DSO参加機関へ、それぞれの機関で働く方へ、また広く外部に向けて情報発信するツールとして発行しております。当Letterの紹介も歓迎いたします。